

ベルリンの日下紗矢子さんから直々にメッセージが届きました!



前回 2010 年にピアノのアレッシオ・バックスさんと演奏させていただいたときに感動したフィリアホールの美しい響きと、お客様から感じたあたたかい雰囲気は、今でもよく覚えています。今回オーケストラの同僚とまたあの舞台に立つことができるかと思うと、大変わくわくしています。

この室内オーケストラは“指揮者なしで演奏したい!” 同僚が集まって、2009 年に結成されました。指揮者なしと言っても、誰かがリーダーにならなければグループがまとまらないのですが、そのときちょうど第一コンサートマスターとしてベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団に(2008 年に) 入団した私に、リーダーの話が降ってきました。はじめはどれくらいボスらしい行いをしているのかも分からず、中途半端になったこともありましたが、今ではボスの役割に対しては躊躇しなくなり、その責任をどう果たすか、どのようにみんなで一つの音楽を作り上げていくか…コンサートのたびに試行錯誤しています。ただ、本当にやる気のある人だけが集まっているグループですので、どんなに注文をつけても、何回しつこく繰り返しても、嫌な顔をせず練習についてきてくれますし、何よりもみんなで演奏することを心から楽しいと思って演奏していることがよく伝わってくるので、リーダーとしてこれ以上良い環境はないのかもしれないかもしれません。指揮者なしで演奏することは、メンバー間のアンサンブルが非常に大切です。みんなで一つの音楽を同じ方向性を持って演奏できるよう、リーダーの私もしっかりと自分の役目を果たしたいと思います。

今回の日本ツアーではバロックから現代まで、初めて室内オーケストラを聴く方にも楽しめるプログラムを組んでみました。心地よい曲、斬新な曲、ロマンティックな気分にあふれる曲、踊りたくなるような曲など、とても多様です。聴衆の皆様と楽しんで音楽を共有できたらと、メンバー一同心から願っております。

私たちの初来日ツアー、ぜひ聴きにいらしてください!

2013 年 6 月 ベルリンにて
日下紗矢子